

うちの週末^{vol.3}

～気ままに子どもと森あそび♪～

こんにちは。御代田町在住のチェリーです。

今夏は、台風が続いてゲリラ豪雨。もっと大切にしてくれよ！という、地球の叫びが聞こえてきたような気がしてなりません。みなさんは、雨の日はどのようにお過ごしでしたか。我が家の場合、外で発散できない日はいつも以上に兄弟喧嘩です。そんな時の気分転換は近場の温泉巡り。露天風呂で雨に降られるもよし、風呂上がり一杯を楽しむもよし、リラックスできて、お風呂も済んで一石二鳥です。温泉では兄弟仲良く過ごせるのが不思議です。

さて、夏の森あそびとして軽井沢の「千ヶ滝」に出かけました。

「あしたね」のメンバーを中心に、2歳～小学校1年生の子ども9名・5家族が集まりました。御代田から1000m林道を通して車で15分。道路が渋滞していても、裏道で抜けられるので、近場で自然を満喫できるオススメの場所です。

駐車場から歩いて5分ほどで、水遊び場に到着。木陰にレジャーシートを敷いたら、早速、千ヶ滝へ出発！ 沢に葉っぱを流したり、石を拾ったり、温泉が湧き出るところで水を触ったり、すれ違う人に挨拶をしたり。誰かが何かを見つけると、みんなで立ち止まって「なに？なに？」と道草して。滝までの道のりは、3～4歳児の足で40分ほどでしょうか。沢に沿って遊歩道を歩くので、ゴールは沢の最後！と分かりやすく、子どもたちも飽きずに歩けます。最後の長い階段を上がりきると、千ヶ滝に到着です。

「ヤッター！着いた～！！」長い階段を駆け上がってきた子どもたちの笑顔。

自分の足でたどり着いた達成感で、本当にいい表情をしていました。自然のミストが舞い、滝の側は真夏でもひんやり。ずっとそこに佇んでいたいほどの心地よさです。ふと見ると、滝の迫力や美しさに心奪われて、子どもたちも無言で滝を眺めていました。子どもが黙って眺めているなんて、よほど感じるものがあったのでしょうか。この一瞬が見られただけで、来た甲斐があったように思いました。

その後は、滝から水遊び場に戻って、水遊びをしたり、虫捕りをしたり。思い思いに沢遊びです。何家族か一緒に出かけると、子どもたち同士の関わりも見られ面白いものです。そして、自然の中での遊びは危険もありますが、大人が複数いることで目が行き届き、子どもの遊びを安全に見守ってあげられるのがいいですね♪また来年もぜひ企画したいと思います。

